

ゼロカーボンシティわかっかないを目指して！

【キッチンや自動車のできる省エネ、節電の取り組み】

寒い冬は、暖房以外にも給湯をはじめ、エネルギーの使用が増える季節となりますので、無理のない範囲で省エネや節電に取り組みましょう。

省エネ行動を行うことは、地球温暖化対策に繋がるだけでなく、お財布にも優しい行動となりますので、みんなで取り組んでみましょう！

冷蔵庫

●詰め込みすぎない

年間で電気 43.84kWh の省エネ 約 1,632 円の節約

★一杯に詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較

●季節に合わせて温度調整

年間で電気 61.72kWh の省エネ 約 2,304 円の節約

★周囲温度 22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合

自動車

●ふんわりアクセル「eスタート」

年間でガソリン 83.57ℓ の省エネ 約 13,814 円の節約

★発進時、5秒間で20km/h程度の加速を意識した場合

キッチンで省エネ 料理の腕も省エネも少しの工夫で効果アップ



壁から離すだけでも省エネに！

上部左右に5-10cmの間隔をあけましょう。

引出式冷凍庫の場合は、隙間なく食品を入れましょう。

食品同士が保冷し合うので、省エネ効果がアップします。

開ける時間は短めに。

詰め込みすぎ厳禁！

冷まして入れるのがポイントです！

温かいものを入れると庫内の温度が上がり、余分に電気を消費します。

仕上げもレンジでスピーディー＆省エネ！

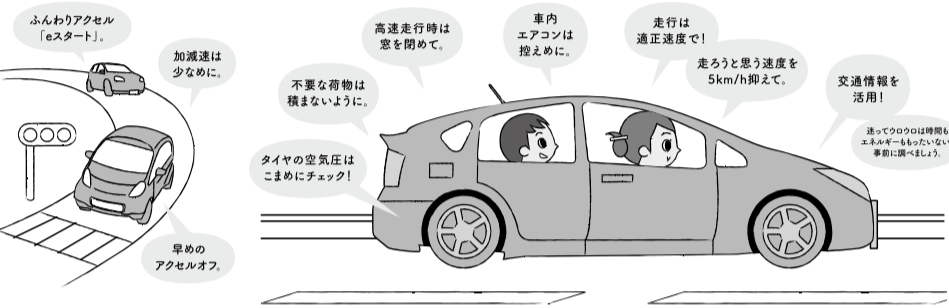
焦げ目を付けたあとにレンジで中まで火を通すと、ガス代の節約になります。

加熱しすぎに注意！

下ごしらえもレンジで時短！

時短調理でビタミンCの損失も抑えられます。

自動車で省エネ マナーを守ったドライブは、安心・安全・経済的



ふんわりアクセル「eスタート」。

加減速は少なめに。

高速走行時は窓を開けて。

車内エアコンは控えめに。

走行は適正速度で！

走らうと思う速度を5km/h抑えて。

交通情報を活用！

不要な荷物は積まないように。

タイヤの空気圧はこまめにチェック！

遠くでクラコは時間もエネルギーももったいない！事前に調べましょう。

(注) イラストデータ：経済産業省北海道経済産業局発行「実践！おうちで省エネ」

問い合わせ/エネルギー対策課地球温暖化対策グループ ☎23 - 6860

「学校給食費特別助成金」の申請はお済みですか？

稚内市では、小・中学生がいる全世帯に対し、給食費の半額もしくは全額相当分を支援する給食費助成制度を実施していますが、全額相当分にあたる「学校給食費特別助成金」の申請をしていない方は、期日までに申請してください。なお、申請書はお子さんが通う小・中学校を通して配布しています。紛失された方は市ホームページからダウンロードできるほか、学校給食センターでも再発行できますのでご連絡ください。

【認定基準】

- (1) 市内の小・中学校に在籍している児童・生徒の給食費
- (2) 世帯全員の市民税所得割額の合計が 77,100 円以下の世帯 (※)

※市・道民税は、「**市民税**」と「**道民税**」を合わせたもので、それぞれ「**所得割額**」、「**均等割額**」で決められています。右図のように市・道民税額の全体額が 77,100 円を超えている場合も、「**市民税**」の「**所得割額**」だけで見ると該当になる場合があります。

申請期限/令和6年3月29日(金)

問い合わせ/市学校給食課学校給食グループ ☎33 - 6513

市・道民税の考え方

市・道民税額の合計が 98,500 円の場合でも、市民税の所得割額が 77,100 円以下により、対象になる場合があります。

【市・道民税額が 98,500 円の場合】

	市民税	道民税
所得割額	55,000	38,500
均等割額	3,500	1,500

稚内市学校給食費特別助成の対象

【申請について】

申請書に必要な事項を記入し、提出してください。

【交付について】

審査終了後、対象世帯については、助成金が4月から9月分の給食費に充てられます。既に給食費を納付している場合は還付となります。

食べて応援!! 稚内の水産業

ALPS処理水海洋放出に伴い、中国における日本産水産物輸入停止措置を受け、本市の水産物も価格の下落や過剰在庫などの影響を受けています。

本市の特産物のホタテをはじめ、サケ、タラなど、今は鍋ものも美味しい季節。

家族で食べて団らん！年末・お正月に向けて、遠くに住む親戚やお友達にプレゼント！

最北の美味しい海の幸を、**みんな**で食べて、稚内の水産業を**応援**しよう！

問い合わせ/市水産商工課 水産振興グループ ☎23 - 6184

緊急告知防災ラジオが最大音量で放送されます

次の日程で「全国瞬時警報システム(Jアラート)」を使用した放送訓練を実施します。この訓練は、国からの情報が市民の皆さんに正しく伝わるかを確認するもので、本市では、緊急告知防災ラジオを通じて放送されます。

当日は、防災ラジオが最大音量で放送されますので、ご理解とご協力をお願いします。

2月9日(金) 11時頃

放送訓練で、防災ラジオが正常に作動しなかった場合や最大音量で放送が聞こえなかった場合は、防災ラジオが故障している可能性がありますので、ご連絡ください。

問い合わせ/市総務防災課防災グループ ☎23-6380